



1月23日例会



高島凱夫ガバナー公式訪問 交野・くずはRC合同例会開催



会長の時間 くずはRC 高島会長

1月はロータリー理解推進月間に当たります。この日、国際ロータリー第2660地区高島凱夫ガバナーの公式訪問を頂き、交野クラブとともに例会が開催できます事を嬉しく存じます。

私共は昨年来「原点回帰-ロータリーのきずなとともに-」を掲げ、奉仕活動に専念して参りました。中でも昨年11月には1年9ヵ月を経過してもまだ荒廃の東北大震災跡の気仙沼方面を訪ね、商工会議所、現地ロータリークラブ

に対し、義援の気持ちと支援の策を捧げてきました。また、当クラブも創立以来38年になりますので、これまでの事業を見直し、さらに有効な奉仕活動のため、国際あるいは国内はもとより特に地元役に役立つような奉仕活動に努めていきたいと考えております。

何卒、本日は高島ガバナーからごゆっくりとご講話を賜り、ご指導とご批判をいただければ幸いです。



公式訪問所感要旨



国際ロータリー
第2660地区
高島凱夫ガバナー

1. 地区大会などについての謝辞

昨年12月に開催された地区大会には、初日766名、本会議には1,456名の多数会員の出席を得、盛会裡に終始できたことに感謝。

地区委員会には、くずはからは初木・國田両委員、交野からは森委員のご出向とご協力を頂き大変ありがたい。今後とも地元とは異なった面からクラブ活動をみて頂きたく、引き続きお越しをいただき来年度に向けての足を固め、行動を進めてほしい。

2. 田中RI会長

「君が代」「日の丸」に感謝してこられた田中RI会長は、2770地区のうち、埼玉県の東京寄りの地区ご出身で、2010年8月会長ノミニーに選任されて以来、2660地区に対しても格別の関心を深めておられるので、今後とも気軽にご対談願いたい。

3. 奉仕を通じての平和を

窮極の世界平和を唱える事ができるのはロータリーであるからこそで、戦争、紛争、飢餓があっては平和は期待できない。日々を平穏に安心して暮らしてこそ、平穏で地域のニーズに応えつつ、友情、寛容の気持ちをもって、相互に理解し合えればこそ、これがロータリーである。

大震災後の復興に当たっても、他人を思いや

るからできるのであって、これが平和への一歩である。近く広島において世界平和の大会が開催されます。米山奨学生はじめ、若い他国の人も特に関心を持って参加されるよう期待して止まない。

4. 「四つのテスト」以上のもの

奉仕への上昇志向、親睦、多様性、職業奉仕は、あらかじめ唱えている「四つのテスト」と並び大切な目標である。

大きな効果を世界に及ぼしたポリオ問題については、2億ドルの目標を達成、次年度もさらに撲滅に向って努力すれば一層の効用が期待される。

5. 国際大会へ

本年、ポルトガルにおいて開催予定の国際大会には平素いけないところだけに是非多くの出席をお願いしたい。日本から3,000人、当地区から100名以上の出席を望んでいる。

6. 会員増強と資質向上

若い人達を育成するためにも会員増強に当っては特に若者の増員に配慮されたい。心も体も健全な青少年を対象とするのが緊要。全国で120万人の品格ある人を選びたい。業界のリーダーとしていっそう優れた人を養成する研修期間となる使命を果していき

い。入会后3年未満で退会する事例があるので一考の余地がある。立派な原石となるよう磨きかける事が大切。

7. むすびに

公共からロータリーへの印象が高まるような人作りが必要であろう。その結果、社会のニーズに応え得ると評価が高まってこそ真の奉仕につながるものと信じる。真の友情が理解され合っていけば奉仕の効果も大きく、平和へつながるものと確信。



1月16日例会 卓話

「コンプライアンス」 小西武夫会員

コンプライアンスとは、一般に法令等遵守であるといわれる。法律や規程を守ることだけを指すという論もあれば、法令とは別に社会的規範や企業倫理(モラルを守ること)も「コンプライアンス」に含まれるとする論もある。企業コンプライアンスは、コーポレートガバナンスの基本原則の一つで、企業が法律や規程などのごく基本的なルールに従って活動することである。

コンプライアンスはアメリカにおいて、1960年代「独占禁止法や株式のインサイダー取引」などが発生、また、1970年代に起きたウォーターゲート事件などから用いられた法務関連用語である。企業内の仕組みとして何を整備すべきかについて内部統制に関する議論がされた。日本では、1980年代贈収賄事件、1990年代総会屋への利益供与、粉飾決算、飛ばし疑惑。2000年代集団食中毒事件、クレーム・リコール隠し、産地偽装等様々な偽装事件や隠蔽事件が大きく取り上げられるようになる。以降コンプライアンスという言葉が使われるようになってきた。

＜各種法律の一例＞

金融機関では銀行法、手形小切手法、預金者保護法、個人情報保護法、金融商品取引法、保険業法、顧客等の本人確認等に関する法律、建設業界では建設業法、品確法。

運輸業界では道路運送法、道路運送車両法 不動産業界では宅建業法、建築基準法、都市計画法、医療業界では医師法、薬事法など。その他に一説によると2000程度あるとも言われている。会社の基本規程には定款・株主総会規程、取締役会規程。会社の規則には就業規則、資産管理規程、情報管理規程、個人情報保護規程、社会規範。社会規範(倫理)会社の基本方針、倫理綱領、規範、企業倫理

＜コンプライアンス違反が起きやすい環境および体質＞金儲け主義、秘密主義、成果主義、ワンマン経営(上層部が絶対的権力を持ち独裁的な体質)、自己中心的な幹部・社員が多い、殿様商売、善悪の区別がつかない幹部・社員が多いなど、倫理意識の欠如と下からの意見が出せない環境・体質などが挙げられる。

近年、法律違反による信頼の失墜や、それを原因として法律の厳罰化や規制の強化が事業の存続に大きな影響を与えた事例が繰り返されている。一見・規程を守っているように見えながら、裏で忠実かつ誠実に仕事にあたっていないかぎり問題が発生する。企業に求められるコンプライアンスとは、当然、法律や規定を守り、相手(消費者・従業員・取引先・株主・社会)の期待に応え信頼関係を保持することである。





ニコニコ箱	合計	¥10,000	累計	¥847,475
-------	----	---------	----	----------

ニコニコ箱メッセージ(敬称略・順不同)

*お食事代として ガバナー 高島凱夫

第1848回例会出席報告(1月23日)		
総会員数	出席者	出席率
54名	32名	64.00%
第1845回 例会補正後 出席率 82.35%		
メーク 1名	欠席 10名	除外 3名

2012~13年度RI2660地区第3組 インターシティミーティング

「奉仕の心でつなぐ平和の世界」

- ・日時 : 2013年1月26日(土)
受付13:00~ 開会13:30~
- ・場所 : メセナ枚方 多目的ホール
- ・基調講演 : 講師:金美齡氏

去る1月26日(土)午後1時半よりひらかたメセナ枚方において、2012-13年度RI2660地区第3組インターシティミーティングが枚方RCホストのもと開催されました。



2013年2月の
ロータリーレート 1\$=88円



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区
創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日
クラブ名称変更承認:2005年6月 6日
会長 高島叔孝
広報委員長 原 正和

○本日の配布物

- ①1月30日週報
- ②抜萃のつづりその七十二

○本日の回覧物

- ①枚方青年会議所創立50周年記念誌
- ②新春走ろうかい冊子

○地区行事等出席報告

- 1/13消防出初式 白井
1/24FVP補助金管理セミナー打合せ 初木
1/26 IM 藤原、原田、畠仲、初木、日野、平尾
今中、岩本、駕田、北川、小北、小西、南
宮田、森川、中村、白井、高島、上野
山口(伊)、山口(尚)、山本、山中

○地区行事等出席予定

- 2/2 地区職業奉仕委員会 國田
2/12FVP補助金管理セミナー打合せ 初木
2/19第3回IM3組幹事会
2/23FVP補助金管理セミナー
2/24米山修了生歓送会
3/9 職業奉仕正副委員長会議 中村

2012~13年度 1月度理事会通信

○報告事項

①研修会開催の件

1/30例会終了後開催、入会3年未満会員対象

○協議事項

①2013ロータリー世界平和フォーラム広島の件

次回例会時に案内を行い出席希望者を募る

②京都大学ISP細胞研究所への寄付の件

3万円の寄付を了承、ニコニコボックスよりの
実行を諮問する

③東日本大震災地区災害支援基金募金の件

2口(1口5万円)の基金募金の実行を了承、
社会奉仕事業予算よりの支出とする
(1月16日例会の幹事報告にて報告済み)

大阪府枚方市楠葉花園町14-2
樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F
電話 072-855-5125
FAX 072-855-5180

Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
URL: http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/